

塗装面のお掃除方法

外装編

汚れの種類

A. シーリングの成分の流出



B. 排ガス・雨だれ



C. 換気フード



D. 塵・埃・泥はね



E. 虫の跡・鳥のフン



F. 苔・藻



G. カビ



H. サビ



お掃除方法

用意するもの

- ・ゴム手袋 ・ホース ・バケツ ・雑巾
- ・柔らかめのブラシ・スポンジ（洗車用OK）
- ・中性洗剤・塩素系洗剤・アルカリ性洗剤など
- ・高圧洗浄機（あれば）

⚠ 硬い毛のブラシや研磨剤入りの洗剤はNG。



- ① 天気が良く、風の少ない日に行いましょう。
- ② 近隣の建物に水が飛び散る可能性があります。事前に近隣への案内をしましょう。
- ③ 室内に汚れや洗浄水が入らないように、窓を閉め、開口部の養生をしましょう。
- ④ ホースで壁に水をかけて、ある程度の汚れを洗い流します。上の階から下の階の順に洗い流しましょう。大きな面積の場合は、高圧洗浄機があるととても便利です。高圧洗浄機は、傷つき予防のため外壁から 30 cm 以上離してご使用ください。
- ⑤ 水洗いで落ちない場合は、汚れの種類に応じて市販の洗剤を使用します。ブラシなどを使用する際は、塗膜を傷つけないようにやさしく擦りましょう。



汚れの種類	有効な洗剤の種類
A B C	アルカリ性洗剤
D E	中性洗剤
F G	塩素系洗剤
H	サビ落とし用洗剤

⚠ 市販の外壁用の洗剤を使用する場合は、洗剤に記載の使用上の注意点を守ってご使用ください。

- ⑥ 目地・シーリング部分は、雑巾などで優しくふき取るようにしましょう。
- ⑦ 清掃面は自然乾燥させてください。

お掃除以外の外装メンテナンスの目安

こんな症状は外装が傷んでいる証拠！塗替えメンテナンスをご検討ください。

- 外壁に亀裂がある。
- シーリングにひび割れがある。
- 外壁の変色や退色が著しい。
- 外壁を触ると手に白い粉がつく。
- 外装に剥がれがある。
- 外装のサビが著しく発生している。
- 塗膜が膨れている。

